
第165回神奈川県臨床外科医学会集談会 プログラム

日 時：令和8年10月24日（土）午後2時00分～
場 所：神奈川県総合医療会館7階講堂
(横浜市中区富士見町3-1 TEL045-241-7000)

開会の辞 当番世話人 国立病院機構相模原病院 副院長 金澤 秀紀 (14:00-14:05)

レジデントプレゼンテーション (発表4分 質疑応答2分)

セッション1 (14:05-14:35)

座長：相模原病院 外科 大越 悠史

1. 3次生体腎移植前に発症したS状結腸憩室穿孔に対し緊急Hartmann手術を施行した1例

湘南鎌倉総合病院

○澤嵜 凌 (たくし りょう)、井口 廉人、名和 宏樹、田中 黎、坂本 有輝也、赤羽 祥太、
伊藤 慎吾、細田 桂、藤井 正一

2. S状結腸癌の口側穿孔による汎発性腹膜炎に対し緊急Hartmann手術を施行した1例

湘南鎌倉総合病院

○桶谷 有希 (おけや ゆき)、井口 廉人、名和 宏樹、田中 黎、坂本 有輝也、赤羽 祥太、
伊藤 慎吾、細田 桂、藤井 正一

3. 術前診断が困難であったPTP (press-through package) シート誤飲に伴うS状結腸間膜内穿通の一例

横浜国立大学市民病院

○平田 美花 (ひらた みか)、酒井 淳、田中 亜実、住谷 帆乃香、西村 浩輝、松浦 暢孝、
小金井 雄太、木下 颯花、清水 康博、田中 優作、藪野 太一、辰巳 健、秋山 浩利

4. 経皮内視鏡的胃瘻造設術後に小腸穿孔をきたした1例

平塚市民病院 外科

○佐藤 泰造 (さとう たいぞう)、田島 佑樹、今泉 光人、佐々木 亮太、渡部 希美、
大谷 理紗、室井 貴子、佐野 淳一、鳥崎 友紀子、金子 靖、本郷 久美子、葉季 久雄、
米山 公康、藤崎 洋人、中川 基人

5. Treitz靱帯近傍の空腸異所性胃粘膜を先進部とした腸重積に対し腹腔鏡手術を施行した1例

虎の門病院分院消化管センター外科消化器外科

○小澤 沙紀 (おざわ さき)、戸田 重夫、岡崎 直人、福井 雄大、本田 文、春田 周宇介

レジデントプレゼンテーション

セッション2 (14:35-15:05)

座長：聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科 准教授 内藤 正規

6. 同時性肛門周囲皮膚転移を伴った直腸癌の1例

湘南鎌倉総合病院

○日高 結子 (ひだか ゆうこ)、井口 廉人、名和 宏樹、田中 黎、坂本 有輝也、
赤羽 祥太、伊藤 慎吾、細田 桂、藤井 正一

7. 胃癌・下行結腸癌重複癌に対しロボット支援下同時手術を施行した1例

横浜栄共済病院 外科

○早乙女 乃愛（そうとめ のあ）、齊藤 浩志、今川 りさ、舘野 桂、南川 友理、
木村 花梨、川口 雅彦、谷口 桂三、加藤 秀明、渡邊 透

8. 乳癌センチネルリンパ節転移陽性症例における腋窩リンパ節郭清省略例の予後について

川崎市立多摩病院 臨床研修センター¹⁾、聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科学²⁾

○後迫 あゆみ¹⁾（うしろさこ あゆみ）、黒田 貴子²⁾、伊藤 一希²⁾、岩谷 胤生²⁾、
津川 浩一郎²⁾

9. 巨大腹腔内腫瘍として発見された大網由来孤立性線維性腫瘍の1例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科、

横浜市立大学 消化管外科学

○中村 唯真（なかむら ゆいま）、武井 将伍、山本 峻也、工藤 孝迪、前橋 学、
太田 絵美、沼田 正勝、小澤 真由美、佐藤 勉、吉川 貴己

10. 膿瘍形成性虫垂炎との鑑別が困難であった若年発症の進行虫垂癌の一例

済生会横浜市南部病院 外科

○北見 泰平（きたみ たいへい）、小林 圭、山田 英恵、野嶋 康平、福田 桃子、
今西 康太、箕輪 和陽、朱 美和、藤原 淑恵、内山 護、有坂 早香、土田 知史、
上田 倫夫、長谷川 誠司、虫明 寛行

レジデントプレゼンテーション

セッション3（15：05－15：35）

座長：横浜市立大学附属病院 消化管外科学 田 鍾寛

11. 複雑な回結腸・中結腸血管破格を術前診断し切除し得た肝彎曲部結腸癌の2例

海老名総合病院 外科

○越智 桃子（おち ももこ）、天田 塩、青井 夏帆、山下 史晃、中村 公彦、小林 直哉、
矢後 彰一、宮地 孟、水藤 広、根本 洋、鹿股 宏之、宮前 拓

12. 繰り返し生検し、病理医と連携することで診断に至った4型直腸癌の一例

虎の門病院分院消化管センター外科

○天野 智章（あまの ともあき）、戸田 重夫、岡崎 直人、福井 雄大、本田 文、
春田 周宇介

13. 経皮経肝的血栓吸引術を施行した上腸間膜静脈血栓症の1例

川崎市立川崎病院

○石丸 諒（いしまる りょう）、菊池 弘人、和多田 晋、関口 遥、星地 卓海、宮 弘子、
中間 麻矢子、園田 啓太、細川 恭佑、今井 俊一、小倉 正治、萬谷 京子、井本 滋

14. 外科初期研修2ヶ月間の短期間に経験した胆石性イレウスの2例

東名厚木病院 消化器外科¹⁾、富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科²⁾

○高田 大輔（たかだ だいすけ）¹⁾、田澤 賢一¹⁾、松本 茂樹¹⁾²⁾、飯島 靖博¹⁾、神山 公希¹⁾、
志村 国彦¹⁾、藤井 努²⁾

15. 経仙骨的に切除したTailgut cystの1例

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院¹⁾、聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科学²⁾

○唐沢 隆太（からさわ りゅうた）¹⁾、根岸 宏行¹⁾、藤塚 航陽¹⁾、西 澤一¹⁾、天野 優希¹⁾、
久恒 靖人¹⁾、浜辺 太郎¹⁾、中野 浩¹⁾、牧角 良二¹⁾、有泉 泰¹⁾、民上 真也²⁾

— 休 憩 (5分) —

専攻医セッション (発表4分 質疑応答2分)

セッション4 (15:40-16:10)

座長：相模原病院 外科医長 坂本 友見子

1. 当院における閉鎖孔ヘルニアの治療戦略 —TAPP術後再発例に対する腹腔鏡下IPOM法の経験を踏まえて—

大和市立病院 外科¹⁾、東海大学医学部附属病院²⁾

○松井 滉 (まつい あきら)¹⁾、高橋 禎人¹⁾、堀江 貴哉²⁾、後藤 卓也¹⁾、根本 昌之¹⁾、小倉 直人¹⁾

2. Meckel憩室による内ヘルニアに対して準緊急で腹腔鏡下腸閉塞解除術およびMeckel憩室切除術を施行した1例

けいゆう病院 外科¹⁾ 国立がん研究センター東病院 乳腺外科²⁾

○諏訪 弘治 (すわ こうじ)^{1) 2)}、西 知彦¹⁾、鈴木 有希¹⁾、田守 快生¹⁾、神 雄太¹⁾、松田 睦史¹⁾、後藤 愛¹⁾、西原 佑一¹⁾、和田 篤史¹⁾、麻賀 創太¹⁾、坂田 道生¹⁾、嶋田 昌彦¹⁾、松本 秀年¹⁾

3. 一時的回腸人工肛門閉鎖部腹壁癒着ヘルニアの経時的発症率

横浜市立大学附属病院 消化器外科

○関口 紘平 (せきぐち こうへい)、渥美 陽介、川邊 泰一、風間 慶祐、額田 卓、沼田 正勝、萱嶋 美紀、高木 真稀、橋本 至、青山 徹、大矢 浩貴、田 鐘寛、小澤 真由美、菅野 伸洋、湯川 寛夫、吉川 貴己

4. 術前CTにて診断し得た盲腸捻転の1例

川崎市立多摩病院 消化器・一般外科¹⁾、聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科²⁾

○林 美音 (はやし みおん)¹⁾、大島 隆一¹⁾、泉家 匠¹⁾、勝又 健太¹⁾、片山 真史¹⁾、石井 将光¹⁾、谷口 清章¹⁾、四万村 司¹⁾、朝倉 武士¹⁾、民上 真也²⁾

5. 直腸S状部癌に対する腹腔鏡下高位前方切除術術後に発症した門脈血栓症の1例

横浜市立大学附属病院 消化器外科

○大月 咲希 (おおつき さき)、舩津屋 拓人、田 鐘寛、西村 浩輝、皆川 結明、大矢 浩貴、佐藤 渉、小坂 隆司、吉川 貴己

要望演題「これからの外科医療に必要なスキルと次世代への継承について」 (発表5分 質疑応答5分)

セッション5 (16:10-17:10)

座長：相模原病院 外科医長 大泉 陽介

1. 当院における若手外科医の教育と課題

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器外科¹⁾、日本医科大学附属病院 消化器外科²⁾

○横田 峻 (よこた りょう)¹⁾、清水 貴夫¹⁾、谷合 信彦¹⁾、松田 明久²⁾

2. 働き方改革時代における効率的な外科修練の工夫 —専攻医の立場から—

北里大学病院

○川村 卓也 (かわむら たくや)、藤山 芳樹、下形 将央、藤尾 俊允、五十嵐 一晴、田島 弘、三階 貴史、内藤 剛、比企 直樹、隈元 雄介

3. 外科医不足時代におけるロボット支援鼠径ヘルニア手術の活用法 ～「人を固定しない」手術体制の試み～

相模原病院

○坂本 友見子（さかもと ゆみこ）、鶴丸 裕司¹⁾、桑野 紘治¹⁾、大越 悠史¹⁾、大泉 陽介¹⁾、二渡 信江¹⁾、金澤 秀紀¹⁾、山崎 宏継²⁾、井上 準人²⁾

4. 当院の鏡視下大腸切除教育プログラムはCompetency-based Medical Education (CBME)に則っているか

虎の門病院分院 消化管センター外科

○戸田 重夫（とだ しげお）、小澤 沙紀、天野 智章、岡崎 直人、福井 雄大、本田 文、春田 周宇介

5. reduced port surgeryによる腹腔鏡下虫垂切除術はレジデントに対する術式として妥当か

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科¹⁾、

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器・一般外科²⁾、

川崎市立多摩病院 消化器・一般外科³⁾

○内藤 正規（ないとう まさのり）¹⁾、福岡 麻子¹⁾、佐々木 大祐¹⁾、臼井 創大¹⁾、根岸 宏行²⁾、天野 優希²⁾、四万村 司³⁾、大島 隆一³⁾、勝又 健太³⁾、牧角 良二²⁾、民上 真也¹⁾

6. 限られた経験を成長につなげる外科教育—自分事として学ぶ姿勢—

横浜市立大学附属病院 消化管外科学

○田 鍾寛（でん かねちか）、大矢 浩貴、大月 咲希、西村 浩輝、古谷 美来、関口 鉦平、高木 真稀、皆川 結明、舩津屋 拓人、橋本 至、渥美 陽介、風間 慶祐、川邊 泰一、佐藤 渉、青山 徹、小坂 隆司、菅野 伸洋、湯川 寛夫、吉川 貴己

— 休 憩 （5分） —

特別講演（17：15－17：55）

座長：相模原病院 外科部長 二渡 信江

『食欲温存胃切除術（Appetite-Preserving Gastrectomy：APG）

—内分泌臓器として残胃を活かす新しい胃癌手術—』

講師 北里大学医学部 上部消化管外科学 講師 樋口 格 先生

レジデントプレゼンテーション 表彰（17：55－18：00）

閉会の辞 相模原病院 副院長 金澤 秀紀（18：00－18：05）